

令和7年4月24日  
山形県農業働き手確保対策協議会

報道機関各位

## 「令和7年度山形県農業働き手確保対策協議会総会」の開催

山形県農業働き手確保対策協議会は、県、市町村、JAグループ等で構成し、農繁期における働き手の確保に向け、取組みを実施しております。

このたび、令和7年度の事業計画等を協議するため、下記により開催しますので、取材くださるようお願いいたします。

### 記

- 1 日 時 令和7年4月30日（水） 13時30分から14時45分まで
- 2 会 場 山形県建設会館 1階 大会議室（山形市あさひ町18番25号）  
※オンライン併催
- 3 内 容 (1) 令和6年度事業実績等について ※別紙、参考資料をご覧ください  
(2) 令和7年度事業計画等について  
(3) その他
- 4 参 集 者 農業団体（4団体）、農業者団体（3団体）、関係機関（3団体）  
行政機関（労働局・各市町村・県）



やまがたフルーツ  
150周年記念ポータルサイト  
はコチラ



#### 【問い合わせ先】

山形県農業働き手確保対策協議会 課長補佐 武田 公智  
(事務局 農業経営・所得向上推進課) 電話 023-630-2286  
広報監 農林水産部次長 小泉 篤

# 令和6年度の農業の働き手確保に向けた主な取組実績について

## 1 概要

農繁期における働き手を確保するため、令和6年度からスタートした「外国人材活用トライアル事業」をはじめ、「やまがた農業ぷちワーク」や県職員による「やまがたチェリサポ職員制度」、「元気な農業人材確保プロジェクト事業」などの取組を実施。

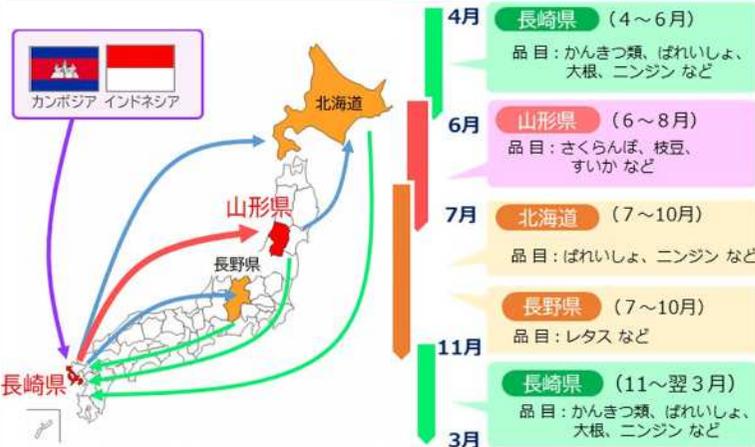
## 2 実施状況

### (1) 外国人材リレー派遣トライアル

農繁期の異なる他県と連携したリレー派遣の取組の試行を通して、人手不足の解消に向けた新たな手法の検討

- 受入した外国人材の人数：**延べ23人** (R6目標:20人)
- 国籍:カンボジア(15人)、インドネシア(8人)

#### ■ リレー派遣のイメージ



#### ■ 外国人材の受入状況

主な品目	経営体数 (外国人材数)
さくらんぼ	3経営体(6人)
きゅうり	2経営体(4人)
すいか	3経営体(5人)
りんどう	1経営体(1人)
ゆり	1経営体(2人)
ズッキーニ	1経営体(2人)
枝豆	2経営体(3人)
合計	13経営体(23人)

#### ■ 外国人材を受入れた経営体の感想



#### ▼ すいかの出荷作業打ち合わせ模様



- 13経営体のうち11経営体(約9割)が好意的な感想。
- 評価した理由は、「手先が器用」、「仕事覚えが早い」、「職場の雰囲気が変わった」などの順に多かった。

### (2) やまがた農業ぷちワーク

1日農業バイトアプリ「daywork」を活用したマッチングの推進

- 成立数：**延べ19,133人** (R6目標:延べ18,000人)

#### ■ マッチングの状況 (単位:人)

	4/1~3/31		前年 対比
	R6	R5	
求人数	21,291	14,733	145%
成立数	19,133	13,182	145%
成立率	90%	89%	+1%

- ・ R6年度は、求人数・成立数ともにR5年度を大きく上回り、前年対比で約1.5倍

### (3) 元気な農業人材確保プロジェクト事業 (農作業受委託モデル)

県外からの多様な人材の呼び込みによる農作業受委託モデルの実証(県・JA全農山形・JTBによる三者協定プロジェクト)

- 参加人数：**延べ4,208人** (R6目標:延べ5,000人)

#### ▼ アグリキャンプ参加者 (8月下旬)



#### ■ 参加者の状況 (単位:人)

メニュー(ターゲット)	R6	R5
アグリワーケーション(首都圏等の企業の社員)	259	264
アグリツアー(首都圏等の旅行者)	37	37
アグリキャンプ(大学の部活動・ゼミ活動など)	558	395
上記以外の農作業受委託参加	3,354	2,334
合計	4,208	3,015

### (4) やまがたチェリサポ職員制度

県職員の副業によるさくらんぼ収穫・出荷作業等への従事実績 (期間:5/3~7/15)

- 従事人数：**延べ130人** (R5:168人)
- ※申請者数:41人 (R5:56人)

- ・ 9割の職員が、今後も働きたいと回答
- ・ 今後も働きたい理由は、自身の満足感の充足や、人手不足の農家の助けになりたいとするものが多い。

#### アンケート調査結果

